

WH-16

CNC 2POINT COILING MACHINE

2ポイント コイリングマシン

コストパフォーマンスに優れた

最大線径1.6mm 7軸 2ポイントコイリングマシン

ロータリーカットを標準搭載し高速生産・高精度・段取り時間の短縮を追及

押しばね専用のピッチ線図搭載巻数プログラムを使用することにより
容易にプログラムを作成することが可能です

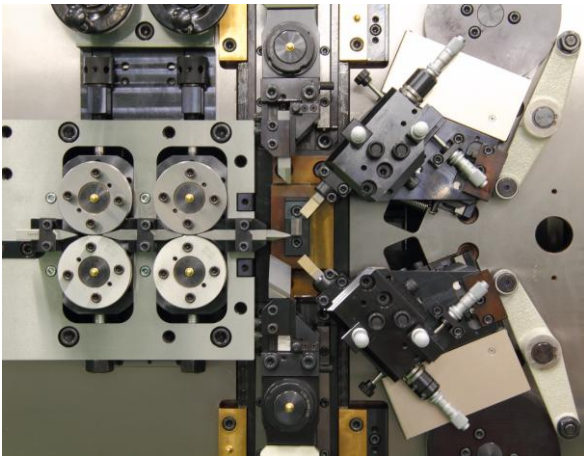


 **オリイメック株式会社**

〒333-0845 埼玉県川口市上青木西1-17-24 TEL: 048 (256) 3511 FAX: 048-256-3595
<http://www.oriimec.co.jp/> e-mail: info-spring@oriimec.co.jp

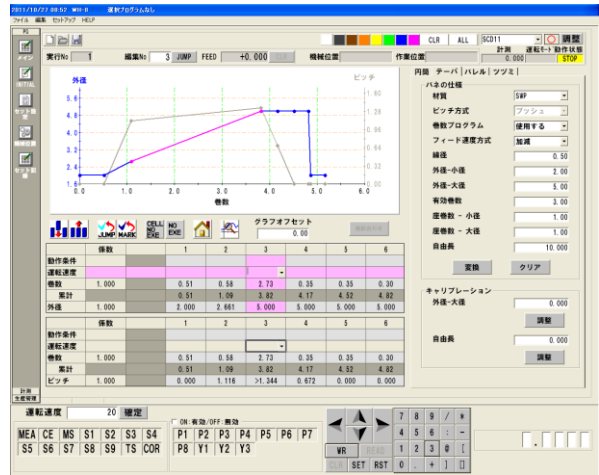
■特長

- フィード、カット、ウェッジピッチ、1st ポイント、2nd ポイント、プッシュピッチ、アーバ前後の標準7軸制御。
- フィードには2連ローラを採用しているため、ワイヤにかかるフィード圧の負荷を減らせます。また、フィード圧はセット記録ユニット(OP)によりコンピュータ上で管理できます。
- ロータリカットとストレートカットあるいはウェッジピッチへの切り替えは、偏芯ピンを移動するだけで行えます。
- センタスライド上にカット、ウェッジピッチ、アーバを装備したことで、コイル径を変えてもアーバとカットツールの位置合わせに再調整の必要がありません。また、センタスライドの位置はセット記録ユニット(OP)によりコンピュータ上で管理できます。
- 右巻きと左巻きの切り替えは、ポイントスライドを着脱することなく行えます。
- プログラムは全軸固定表示の横スクロール画面により、プログラムの流れ、各軸の動作状況、入出力、ジャンプ項目等が一目で把握できます。
- 巻数プログラムではピッチと外径を別々のタイミングで変更するプログラムが組みやすく押しバネの調整が容易です。また、ピッチ線図により調整作業を視覚的に確認できます。
- 円筒・テーパ・バレル・ツツミバネは、バネの仕様を入力するだけで、プログラムに変換され製品が巻けます。また、テーパバネは係数を変えることにより、お椀・ストレート・富士山型と100段階の微調整ができ、荷重が容易に出せます。
- 標準の検長器は静電容量センサです。自動修正機能や多機能な生産管理画面により製品管理が容易となります。
- 1st ポイント、2nd ポイントに、オプションで初張力サーボか回転ポイントサーボを選択して装備できます。



1st・2nd ポイント部

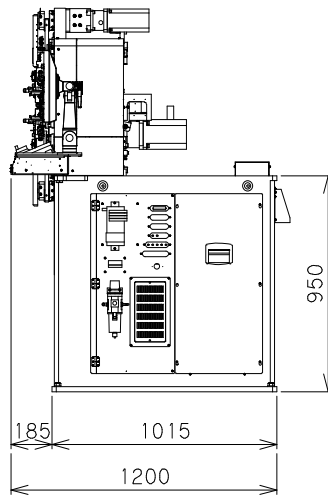
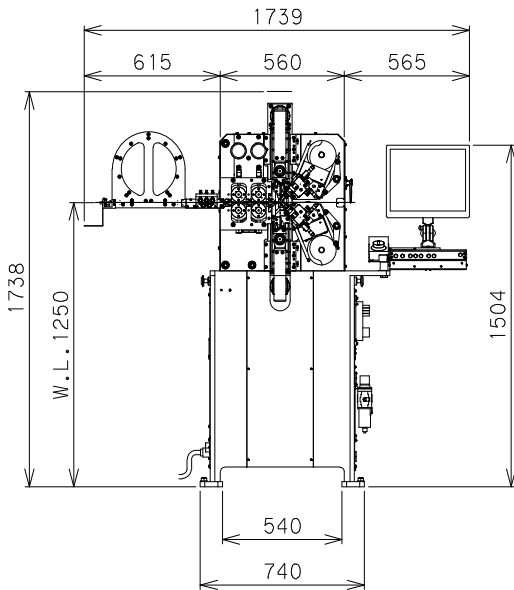
コイルピンの前後、首振り、あおりに加えて、回転方向の調整機構を設けたコイル部



プログラム画面(ピッチ線図)

ピッチ、外径をそれぞれ別のタイミングでプログラムを作成することにより、簡単に押しばねプログラムの調整が出来ます。

■機械仕様



別に標準付属品明細表がございます。製品改良のため仕様、寸法、デザイン、等を予告なしに変更することがあります。

標準仕様	線径	φ0.5~1.6mm
	外径	φ50mm
	D/d	4以上
線送り軸	最小入力	0.001mm
	最大速度	165m/min
カット軸	最小入力	0.001°
ウェッジピッチ軸	最小入力	0.001mm
ポイント軸×2	最小入力	0.001mm
プッシュピッチ軸	最小入力	0.001mm
アーバ軸	最小入力	0.001°
電磁弁	4個 (Max 8個)	
使用空気圧	Max 0.5 MPa	
電源	AC三相 200V 25A	
本体重量	1400kg	
制御装置	パソコンによる制御	最大10軸
	OS	Windows XP
ディスプレイ	17インチ TFT カラー液晶	
外部記憶装置	USB メモリ	
環境温度	0~40℃	